

特集 平成27年度 芝生化幼稚園紹介

芝生も喜ぶ。子供たちの笑顔が宝!



荒川区立南千住第二幼稚園

- ・園児数 108名
(平成28年5月1日現在)
- ・芝生化面積 232㎡
- ・芝生が完成した時期
平成27年度



糸原 淳子 園長先生

インタビュー



園庭を芝生化してから、子供たちの動きがさらに伸びやかに。工事を近くで見られたことは、子供たちにとって、とても貴重な経験でした。



「ふかふかの芝生を様々な感覚を通して楽しんでいます」

工事が始まる前、子供たちには芝生の園庭になることを分かりやすく説明しました。“安全で気持ち良く遊べるお庭になる”というふうに話したので、子供たちも出来上がるのをとても楽しみにしていました。

芝生を敷く過程は土日の作業でしたので、週明けに登園したら芝生の庭が出来上がっていたわけです。突然緑の芝生に様変わりした園庭を見て、子供たちは目を輝かせていました。

初めて芝生に入ったときは、「ふかふかだね」「お布団みたいだね」といながら誰にも言われないのに裸足になったり、寝転がったり、匂いを嗅い

だりしていました。この園では「見る」「触れる」「嗅ぐ」など諸感覚で感じることを大切にしています。子供たちは正に全身で芝生を楽しんでいる様子でした。ティフтон芝という厚みのある芝生の上で、おままごとやピクニックごっこをしたり、子供たちからの提案でお弁当を食べることもあり、芝生が遊びの中に自然に取り入れられています。

芝生の手入れは週1回主事さんが中心となって行っています。作業は保育時間に行っていますので、刈った後の芝をほうきでかき集める作業などを子供たちが一緒に手伝うこともあり、いい経験になっています。

